

戦評 男子 3位決定戦 英数学館 対 広
スタート 英数学館#4.#5#.6.#8.#18 広#5.#6.#9.#10.#14

1Q お互いマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、英数学館は#6の連続ゴール下シュートで流れを掴む。一方広も#9のドライブで応戦する。お互い持ち味である激しいディフェンスでなかなか得点をする事ができない。英数学館#8の3Pが決まりリードを広げるが広も#14の連続得点で対抗する。終盤、英数学館#6のリバウンドシュートで差を縮める。20-21で広がりリードして1Q終了する。

2Q
お互いマンツーマンでスタートし英数学館は#18のインサイドを起点に攻め、24-23と序盤で逆転する。
残り 7:18 で広タイムアウト。
タイムアウト後も英数学館の勢いが止まらず、さらに得意の激しいディフェンスからの速攻が連続で決まり点差を広げる。広は得意のディフェンスからの速攻とアウトサイドシュートを決め食らいつく。激しいディフェンスの攻防となったが 39-34 と英数学館が逆転して 2Q 終了する。

3Q
序盤広は果敢にアタックしてリードを縮める。
英数学館は#18がインサイドで身体を張り流れを渡さない。残り 7分 で広はディフェンスを 1-3-1 ゾーンに変え流れを変えようと試みる。英数学館はディフェンスの強度を強め広のミスを誘発する。英数学館#4の3Pが連続で決まり 59-39 となったところでたまたま広タイムアウト。
タイムアウト後広#14のジャンプシュートと#6のゴール下シュートで得点を重ねる。一方英数学館はゴール下シュートとアウトサイドシュートで点差を保つ。
66-45 英数学館リードで 3Q 終了する。

4Q
開始から広はディフェンスを 1-3-1 ゾーンにして追い上げを図る。広はディフェンスから流れをつかみ連続得点を決めたところで英数学館たまたまタイムアウト。
タイムアウト後、英数学館は#8の3Pシュートで流れを渡さない。しかし広は運動量を上げて徐々に差を縮めていく。中盤、お互いに得点を決め一進一退の展開となる。広は最後まで諦めずに攻め続けるが、落ち着いた試合運びでリードを保っていた英数学館が 87-65 で勝利した。

両チーム豊富な運動量と激しいディフェンスを最後まで繰り広げとても見応えのあるゲームとなった。
広はベンチとスタンドが一体となりコートの手を後押ししている姿が印象的であった。
英数学館は中国大会での活躍を期待したい。

原 未来斗